

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調査

| | | | | | |
|-------|-------------|--------|--------------------------|---------|----------------------------|
| 都道府県名 | 宮崎県 | 事業実施主体 | 宮崎県、宮崎県綾町 | 地域再生計画名 | 綾ユネスコエコパーク「照葉樹林」と「人」との共生計画 |
| 計画期間 | 令和2年度～令和6年度 | 評価責任者 | 宮崎県環境森林部森林経営課長、宮崎県綾町建設課長 | | |

| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 指標 | | 基準値 | | 中間目標値 | | 最終目標値 | | 中間評価 | 達成状況 | | 中間目標値の実現状況に関する評価 | |
|-----------------------|--|---------------|--|-----------|-------------------|--|-----------------|-------------------|---------|------|-----|------------------|---|
| | 指標1 | 指標2 | 基準年度 | 基準年度 | 年度 | 中間実績 | 基準年度 | 基準年度 | | 指標総数 | 達成数 | | |
| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 指標1 | 森林セラピー等の客数の増加 | 42人 | H29・H30平均 | 50人 | R4 | 35人 | 70人 | R6 | × | 3 | 1 | 進捗状況に若干の遅れが伺えるが、引き続き計画に則した整備を図り、目標達成を目指していく。 |
| | 指標2 | 照葉樹保全活動者数の増加 | 38人 | H30 | 40人 | R4 | 40人 | 50人 | R6 | ○ | | | 中間目標値の数値となっており、最終目標達成に向けて事業進捗を進めていきたい。 |
| | 指標3 | 間伐材搬出量の増加 | 102m ³ | 過去5年間平均 | 120m ³ | R2～R4平均 | 0m ³ | 213m ³ | R2～R6平均 | × | | | 中間目標は達成できていない。林道の改良工事は事業量増加に伴い計画変更を行い、町道はほぼ計画どおりに事業が進捗している。工事完了後に円滑な搬出間伐が行えるように、県単事業等で間伐を実施する計画である。 |
| ②事業の進捗状況 | 事業名 | | 整備量（その他の事業では取組内容） | | | 事業の進捗状況に関する評価 | | | | | | | |
| | | | 計画 | 中間年度（R4） | 最終実績見込み | | | | | | | | |
| 特別措置を適用して行う事業 | 町道整備事業（L=2.55km） | | 2.55km | 0.95km | 2.55km | 当初計画に対し、路線延長から見る進捗率は、約37%と計画とおり進んでいる。引き続き、計画に則した整備を目指していく。 | | | | | | | |
| | 林道整備事業（L=0.54km） | | 0.54km | 0.25km | 0.54km | 当初計画に対し、路線延長から見る進捗率は、約46%と計画とおり進んでいる。引き続き、計画に則した整備を目指していく。 | | | | | | | |
| その他の事業 | | | | | | | | | | | | | |
| 計画外で独自に実施した事業 | 自然環境ガイド事業 | | 既存の森林セラピーやフットパス、九州自然歩道等、山歩きや町歩きのための観光資源となるルートの再整備や、町民対象のガイド養成講座を開催し、人材育成を行うもの。 | | | 森の案内ガイドや、ガイド養成講座、コース内の整備を実施しながら、綾町の地域特性を活かした観光資源の磨きあげを継続して実施していく。 | | | | | | | |
| | 照葉樹林クリーンアップ・プロジェクト | | 照葉樹林の保全を目的に緩衝地域（大吊橋・川中自然公園周辺）ゴミ拾いなどのボランティア活動を行うもの。 | | | 照葉樹林の保全を目的に町内まちづくり協議会や地元中学校などのボランティア活動として実施し、今後も継続的に実施していく。 | | | | | | | |
| | Aya Forest&Trails | | 綾町の地域特性を生かしたスポーツイベントを通して綾町を知り、参加者の交流を通して綾町の地域活性化を図ることを目的とする。 | | | 令和4年度までにレイルランコースでの大会や試走会を実施し、綾町の地域特性を活かしたスポーツイベントを今後も継続的に実施できるよう支援をしていく。 | | | | | | | |
| ③評価方法 | 指標とする数値を保有する関係機関にヒアリングを行い、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。 | | | | | | | | | | | | |
| ④中間評価の公表方法 | 綾町のホームページに掲載 | | | | | | | | | | | | |
| ⑤計画全体の総合評価 | 綾町では、地方創生道整備推進交付金により、町道と林道を一体的に整備し、間伐材の輸送経路を確保することで、森林整備及び林道管理の作業性の向上と照葉樹林の保全強化を図るとともに、自然を体感するトレッキングコースの整備による新たな観光資源の創出を図ることが期待できる。また、観光交流人口の増大を目的に関連事業として綾町全域でトレッキングコースや川遊び、綾町独自の景観整備の一環による植栽体験などの体験型観光の強化に取り組んで行く。さらに、地元企業との「照葉樹林クリーンアップ・プロジェクト」にも取り組み官民一体となって照葉樹林の保全を進めたい。これらの一体的な取り組みにより、交流人口増加や森林整備が促進され「照葉樹林の保全と活用」を図り、「綾ユネスコエコパーク」の恩恵を実感できる活力あるまちづくりの形成を目指すものである。なお、指標3の間伐材の搬出量については、現時点で目標達成の見込みが厳しい状況にあるが、少しでも照葉樹林の保全強化が図れるよう、引き続き地域再生計画の事業展開を行っていくものである。 | | | | | | | | | | | | |
| ⑥今後の方針等 | 中間評価結果の反映状況 | | | | | | 有りの場合その具体的内容 | | | | | | |
| | 地域再生計画の見直し（有・無○） | | | | | | | | | | | | |
| | 令和6年度予算要望額への反映（有・無○） | | | | | | | | | | | | |
| | 有りの場合の増減額 | | | | | | 千円 | | | | | | |
| ⑦今後の方針等に対する対応 | | | | | | | | | | | | | |